



ＳＳＲ（校内教育支援センター）実施校訪問

不登校・不登校傾向の児童生徒の学習機会の確保と居場所づくりを目的として、市内５校に設置されているスペシャルサポートルームを訪問しました。

開催日：令和７年 ９月２９日（月）
令和７年１０月２０日（月）

訪問校：平第五小学校
平第二中学校
平第三中学校
小名浜第一中学校
泉中学校

【学びの保障】

一人一人のニーズに応じた学習機会を確保しています。該当学年以前の内容を振り返ることができるように、小学校の教科書をそろえている中学校もあります。また、教科担任が指導できる体制をつくるために、ＳＳＲの時間割や学習評価の在り方について検討している学校などがあります。



【居場所として】

「緊急的ニーズ」にも応じています。感情が高ぶり泣いている子が落ち着くまで一緒に過ごしたり、何らかのきっかけで登校しにくくなった子が数日間利用して、再び教室に戻ったりという対応をしています。担当教員が、常に利用している児童生徒にも、一時的利用の児童生徒にも、穏やかに声をかけながら接しています。



【つながり続ける】

ＳＳＲの強みの一つは「自分が在籍する学校の中にある」という点です。休み時間になると学級から友達が会いに来たり、授業や行事によって柔軟に自教室に戻って参加したり、体育の授業を支援学級の生徒と一緒にいたりといった関わりが構築されていました。

【保護者とのつながり】

担当教員自らが保護者と面談したり相談に乗ったりしている学校や、担任と一緒に家庭訪問をしている学校があります。どの学校も、心の支援委員会や生徒指導委員会で情報共有を行うとともに、アプローチの方向性などを組織で検討している点がポイントです。

実施校以外も参加大歓迎！の「ＳＳＲ等不登校対策担当教員研修会」

次回は 11 月 25 日(火)です。一緒にいかがですか（開催案内は近日発出します）。

